株式会社 稲田組

会社概要

代表者	代表取締役会長 遠藤 和彦 代表取締役社長 中塚 佳愛
本社	北海道札幌市豊平区月寒中央通3-1-10
資材センター	北海道北広島市大曲771-12
設立	1962年4月
資本金	60,000,000円
事業内容	設計企画管理、建築工事、土木工事、とび土工 鋼構造物工事、舗装工事、橋梁架設工事、杭基礎工事

長く安心して過ごせる建物がある街には人が集って活気にあふれ、明るくて希望に満ちた暮らしが生まれます。稲田組の社訓である「誠実・和」という人を想う心を胸に私たちは仕事に向き合い、より豊かな人と社会と未来の創造を目指しています。

近隣に配慮した「人を思う安全施工」

建築部

札幌市内の5階建共同住宅

小学校が近くにあり、小学生が登下校している様子が見える現場のため、最大限の安全性を維持しながら、工期内に完成を目指すとても緊張感のある現場です。

工事概要

建物用途：共同住宅
延床面積：1379.22㎡
構　　造：鉄筋コンクリート造
規　　模：地上5階建

建築部
係長 谷 巌（勤続9年）北海道中央工学院 卒

北海道は、11月中にロードヒーティング（積もった雪を解かす装置）の設置を終わらせないと3月まで施工できないのが、一番の悩みの種にはなっています。
時代の変化に柔軟に対応できるよう、女性や外国人技能実習生の働き手が増えてきているので、隔たりが無いように関わっています。また、女性の施工者が入場しても大丈夫なように準備を整えています。私は、これからの建設業を担う若手の育成が一番大事だと考えていて、若手の社員や施工者に目的を明確に話し自分で考える機会を与え指導し、大切な人材が誇りややりがいを持って現場施工に邁進できるように育てています。

建築部
秋庭 弘幸（勤続4年）青山建築デザイン・医療事務専門学校 卒

この現場は、足場の組立の際に歩道が近く、第三者に迷惑をかけないように安全対策を行う必要があります。その対策としてシートとスカイフェンスで二重に飛来落下防止を行っています。また、毎日見回りを行い、第三者の安全安心を担保しています。そして、工程が遅延しないように、職長や作業員さん達としっかりとコミュニケーションをとりながら、進捗管理を行っています。まだまだ勉強中の身なので、1つでも多く仕事を覚え、早く一人前の施工管理者になれるように努力しています。